

第 22 回日中関係学会青年交流会のご案内

日中関係学会では、若者達だけで大御所の先生方や社会経験豊富な先輩達から直に話を聞き、自由に意見交換ができる場として青年交流会を設けています。

これまで錚々たる方々をお呼びしていますが、これらにつきましては日中関係学会のホームページに青年交流会のページを設けていますのでご覧ください。

<https://www.mmjp.or.jp/nichu-kankei/seinennkouryuubukai/seinengkouryuufront.html>

さて、今回は国会議事堂見学と模擬本会議での記名投票を体験しましたが、今回は、富士通総研主席研究員の金堅敏氏をお招きして中国のデジタルイノベーションとそこから日本が学ぶべきことについてお話を伺った後、自由討議を行います。金氏は浙江大学工学部出身の理系の方ですが、中国国家科学技術委員会に勤められた後、日本留学され、富士通総研で中国経済、中国企業等の研究をされています。テレビ出演もされていますので、ご存知の方もいると思います。

青年交流会の参加資格は、原則、日中関係学会学生会員ですが、熱心に勉強していただける若い方なら誰でも参加できます。中国のイノベーション、企業動向、日本の進むべき道について関心のある方は、是非、いらしてください。

1. 日時：2019年3月7日（木） 午後6時00分～8時30分
2. 場所：宮本アジア研究所（会場が変わります。事前確認願います）
〒108-0073 東京都港区三田 4-7-19 ハタビル 2 階
電話：03-6450-4741 FAX：03-6450-4742
3. 講師：富士通総研主席研究員 金 堅敏氏
4. 題目：「加速する中国のデジタルイノベーション：日本への示唆」

会場の都合から先着 20 名にさせていただきます。（会費：無料、弁当付き）

○お問合わせ、申し込みは、必ずメールにて下記の杉本までお願いいたします。

katsunori-sugimoto@w.email.ne.jp

○弁当とお茶は学会で用意しますので、参加の方は3月5日までに登録をお願いします。但し、20名に達した場合はその時点で申し込みを打ち切らせていただきますので、早めに申し込んでください。

○弁当注文の都合がありますので、キャンセルの方は必ず前日までにメールか携帯：090-7837-1918(ショートメール)で杉本までご連絡ください。